

【22_222クロガキメルマガ】僕らがテクニカル分析を学ぶ本当の目的

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

先週、【215】通目のメルマガで、皆さんに

～～

- ・何のためにテクニカル分析を行うのか？
- ・あなたがトレードで一貫して行っていることは何か？

～～

という問いかけをしましたが

それに対して、たくさんの回答を送っていただき、全部に目を通させてもらいました。

いろんな意見を寄せていただいて、本当にありがとうございました。

さて、今回はそれに対するフィードバックとして

皆さんのご意見を全体的にまとめていきつつ、上記の問いかけに対する僕の考えを共有したいと思います。

今日はいつもより長めになりますが、最後までお付き合い下さい(笑)

まず、今日のメルマガをしっかりと通して読んでもらうことで

- ・自分のやるトレードで、どうやってブレずに一貫性を持たせるのか
- ・長い目で見て『利益が残る仕組み』と作るための考え方
- ・トレードにおいて一番重要な『リスク管理の徹底』で稼ぐ事

これらのイメージを持ってもらえるようにまとめていきます。

僕の『テクニカル分析』に対する考え方は常に一貫していて

端的にまとめてしまえば、自分のトレードの一貫性を保つ『基準』となるものです。

▼参考ツイート▼

<https://twitter.com/fxrealtradelive/status/1553195682550452225?s=20&t=ld7yPV6k4Xc7IoAja9DfRw>

言い換えると、『自分で納得する”結論(答え)を出す』事が、トレードで勝つ(稼ぐ)には重要だということです。

「先の値動き」が今後どうなるかは、テクニカル分析では“ある程度まで”しかわからないし(もしそれが分かってしまうなら、勝率100%の手法が存在しなくてはならない)

一生懸命過去の値動きの結果からエントリーして勝てる根拠をかき集めたところで

目線と違う動きになれば損切しなければならないのです。

全体的に、頂いたアンケートの回答傾向を見ていると、やはりテクニカル分析に対して

「値動きの先読み」が出来るようになることを期待していたり

「安心してエントリーできる根拠」を探そうとしている傾向があるように見受けられるものが結構ありました。

もちろん取り組み始めてまもない段階で、トレードにおける勝つ(稼ぐ)イメージが明確でないうちは

そのように考えてしまうのが当然だし、僕自身も初心者だった時期があるので、気持ちは非常に理解できます。

だからこそ、これを機に『テクニカル分析』の本来の在り方・考え方を見直して

勝つ(稼ぐ)為に必要な考え方へ変わってほしいという想いで、今回の抽象的な質問をさせてもらった次第です。

さて、では改めて

僕らが何故『テクニカル分析』に注目して、トレード技術を身につけるのが良いのか、もう少し深掘りしてみます。

これも、アンケート内で回答してくれた人が何人かおられましたが

『テクニカル分析』を行う理由として

- ・ファンダメンタル分析と比較して、自分の中に『判断の基準』を作りやすいから
- ・過去の値動き、傾向を基に『今後どうなったら仕掛ける(見送る)か』を決める基準になるから
- ・自分がトレードしようとする方向性『目線』を把握するために必要だから

などなど。

この辺の回答をしてくれた方は、かなり長い期間このメルマガを購読してくれているので、流石だなあと感じました(笑)

今一部紹介をしたように、僕らにとってテクニカル分析とは

『自分のトレードに“一貫性”を持たせるための基準』であり

それにしがたって勝ったり負けたりするトレードを10回、100回と繰り返す中で『収支のトータルプラス』を目指していくためのツールです。

『基準』が決まっているから、勝っても負けてもそのトレードの結果を納得して受け容れ、次のトレードに落ち着いて備えられる。

そこまでできるようになれば、個々の「メンタルの強さ」など関係なくなるし

更に『技術』を磨いていけば、どんどん資金量に応じてロットを増やし、稼ぐ額も勝手に増えていくわけです。

Twitterの界隈を見渡してみると「少ない金額で一発逆転ホームラン」を狙うが

代償として「入れた資金を全損させる可能性がある」トレードだったり、「先出しトレード」と称して

あたかもテクニカル分析で先の値動きを当てられる(手法がある)と錯覚させるような発信がたくさんありますが

果たしてそれで自分自身が『継続的にトレードで稼ぐ技術』を身につけられるでしょうか？

100%不可能ではないのですが、僕はかなり難しいだろうと思います。

そもそもトレードとは、自分が一定量の『リスク』を取る代わりに、それを上回る『リワード(利益)』を得るやりとりなので

リスクテイクする以上は、損切する場面が必ず発生するのです。

その時に、自分の中で『エントリー・利確・損切の基準』が定まっていなければ

それぞれの局面で判断を迫られ、迷い、結果一貫性の無いトレードを繰り返すことになります。

それを防ぎ、常に一貫した判断に沿って勝ち負けを積み重ねていく作業こそが

本来のトレードの在り方であり、それを助けてくれるツールが『テクニカル分析』なのです。

僕が不定期で主催している講座では、当然『型』の原型となる、僕のトレードスタイルをもとにした手法は共有しているのですが

それ以上にその『型』の性能を最大限発揮するための、そもそもの『考え方』を理解し、実践してもらうことを目指しています。

繰り返しになりますが、僕がこのメルマガ等を通じて

『トレードで勝つ』ためにいつも一貫してお伝えしている事は

- ・自分の『納得できる型』で『一貫性』のあるトレードをやり続ける事(悩まない)
- ・一回のトレードの結果ではなく『トータルの収支』で勝ち負けを考える事
- ・『リスク管理の徹底』で稼ぐ事

この理解と実践です。この考えに基づいて『自分の中で答えを決める』

そして、決めたらそれをぶらさないこと。

その為の物差しとしてテクニカル分析を用いるのだという意識を明確にして行きましょう。

今後も同じような事を言い続けていくと思うので(笑)

日々のメルマガを通じて、徐々に理解を深めていただければ幸いです。